



ノイズキャンセル産業用音響カメラ

周波数設定不要・自動検知

FLIR Si2-LD / Si1-LD JP

あらゆる圧縮気体漏れの検出



9月～12月末ご注文分まで

FLIR Si1-LD JP

期間限定価格

999,000円

(税込1,098,900円)



騒音の多い
現場でも
正確に検知

FLIR独自技術：ノイズキャンセル機能

リークと騒音を識別。
検査時間と精度を
大幅に向上します。



ノイズキャンセルなしの場合

リーク音とノイズが一緒に表示されてしまうため
漏れ箇所の判別が困難です。



ノイズキャンセルありの場合

機械学習によりリーク音とノイズの識別を行います。
ディスプレイにはリークのみが表示されます。

メックモード

非接触ベアリング診断。
学習済の音響データから
自動で診断します。

Si2-LDはすでに診断の為のデータを学習済みです。
カメラを対象の設備に向けるだけで診断が可能です。



製品仕様

製品名		New	Si1-LD JP	9月～12月末 ご発注分まで	Si2-LD
価格			999,000円(税込1,098,900円)		オープン
検出性能	検出方法	全自動(一般的な音響カメラで必要となる帯域調整も不要です)			
	検出対象気体	加圧されたすべての気体			
	検出能力(2.5m時)	0.01 ℓ 毎分	約3倍の検出能力	0.0032 ℓ 毎分	
音響性能	マイク数	96		124	
	感度 kHz/dB	20 / 35 / 50 / 80 / 100 kHz			
		-5 / 9 / 15 / 41 / 56dB		-7 / 4 / 10 / 36 / 51dB	
	帯域	2-100kHz		2-130kHz	
	検出距離	0.3m～130m		0.3m～200m	
	ノイズキャンセル	機械学習による(リークのみを表示)			
機能	ベアリング診断	×		○	
	漏れコスト算出	○(エア)		H2/He/NH3/Ar/CH4/Co2 ●	
	帯域設定	プリセット/手動		自動/手動	
	LED/デジタルズーム	○ ●			
機器仕様	可視カメラ	12MP・8倍デジタルズーム ●			
		視野65°		視野75°	
	ディスプレイ	5in TFT LCD 1280×720			
	データ形式	静止画:.nlz & .jpg/動画:.nlz			
	内蔵ストレージ	32GB		128GB	
	外部ストレージ	8GB(USB)、無制限(クラウド)			
	データ転送	Wi-Fi 2.4GHz及び5GHz IEEE 802.11.b/g/n/ac対応無線LAN USBメモリ・通信ケーブル(オプションTypeA) ●			
	バッテリー	稼働時間2.5h/充電2h/Li-ion電池RRC2054 出力16.8V DC5A			
	寸法/質量	276×167×184mm/1.45kg		288×182×159mm/1.45kg	
	動作/保管温度/湿度	-10～50℃/-20～50℃/0～90%			
	保護等級	IP54			
	内容物	カメラ本体/バッテリー×2/バッテリー充電器/電源ケーブル ネックストラップ/ハードケース/USBメモリ			

Si2は新エネルギーの演算式を実装。様々な気体のコスト、漏れ量計算が可能です。

作業用のLED搭載で暗所の作業効率を向上させます。



高画質ディスプレイでズーム時も明瞭な画像。



セキュリティレベルに応じてデータ通信方法を選択できます。



国内フルメンテナンス対応

オプション

	報告書・解析ソフトウェア		通信ケーブル
	クラウドソフト FLIR Acoustic Camera Viewer	PCソフト Thermal Studio	Si2/Si1用通信ケーブル
価格	無料	Starter(無償ソフト)+プラグイン 118,000円 (税込129,800円)	16,000円 (税込17,600円)
特徴	部分放電診断・リーク量/コスト算出他		データ転送に USBが使用できない方向け

画像説明



- ① 漏れによるコストを自動算出
- ② 帯域設定 (Si2-LDは自動で操作不要)
- ③ 漏れ量を自動検出

フリーアースシステムズジャパン株式会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-13-17 目黒東急ビル5階
E-mail info@flir.jp / Web www.flir.jp

本書に記載の機器を輸入する場合米国政府の輸出認定が必要になる場合があります。説明目的の画像を除き、米国法に反する転載は禁止されています。製品の仕様は予告なしに変更される場合があります。
©2026 Teledyne FLIR, LLC. All rights reserved. (2026/07)

